

ROSE

文化情報誌
ロゼ

2004 SUMMER Vol.48

ROSE THEATRE
ART INFORMATION
OF FUJICITY
CULTURE MAGAZINE
ROSE



ロゼの片隅
INTERVIEW
佐野史郎

EVENT CALENDAR 2004

特な大人時間
特集 フォークの歴史

アジアの風シリーズⅣ
The 舞台裏 天平楽府コンサート

Audience Voice & Flash Back

ピックアップアーティスト

INFORMATION FROM ROSE THEATRE

ロゼの素顔





佐野史郎

Interview



ロゼの片隅 katasumi

#2 榎 (けやき)

葉を逆にしたような樹形が特徴の、ニレ科の落葉広葉樹。ロゼシアター玄関前に立つそれは、枝の先を四方に広げ頭上を覆う。どこにでもある木だけれど、季節毎に表情を変え、その移ろいは道行く人を楽しませてくれる。左の写真は、幹元からライトアップされた夜の姿。星空を背景に、清々しい緑が鮮やかに浮かび上がる。どうです? なかなかきれいでしょ。そよぐ風も心地よい。目を凝らすと、幹にしがみつくアブラゼミの抜け殻を発見。

そういえば、もうすぐ夏休み。

Contents ●

- ロゼの片隅 #2 榎 (けやき) 1
- INTERVIEW 佐野史郎 2
舞台もドラマもギターを弾いているときも使う神経は同じですね。
- EVENT CALENDAR 2004 (7・8・9月自主事業公演日・チケット発売日)
 ● 情報先取り! 今年も魅力あるイベント満載! 5
- 特集 粋な大人時間
 フォークの歴史 時代が作ったフォークソング 7
- The 舞台裏 アジアの風シリーズIV
 天平楽府コンサート 心和む癒しの世界 9
- Audience Voice & Flash Back 11
◆チョン・ミョンファン指揮 東京フィルハーモニー交響楽団演奏会 ■ロゼシアター主催事業 2004年2月~5月
- ピックアップアーティスト 12
◇富士クラシック協会
 ◇新進アーティスト作品展 Art Generation 2004 優秀賞/白川わかね「始まりの場所」
- INFORMATION FROM ROSÉ THEATRE 13
◆本多まさ「クレメンティー賞」受賞 ◆世界昆虫博in Fuji
 ◆ロゼシアター主催公演のチケット購入方法について
- ロゼの素顔「カフェテリア・ロゼ」 14
編集後記

「あれ、今日『マダラ姫』の顔合わせじゃなかったっけ?」

あ、取材だけなんだ。みんな居ると思ってたのに……とごぼしながら現場に現れた佐野史郎さん。独特のキャラクターで、真面目な役から少し変わった役までを演じ分ける個性派役者は、2年ぶりのJIS企画公演「マダラ姫」に意欲満々といった様子である。



全く売れてませんからね(笑)でも、大規模な全国ツアーは無いので、ライブハウスのツアーは何回かやっていきますよ。

音楽と役者、どちらが楽しいですか?

プレイヤーとしては何をやるのも同じなんですけど、音楽の場合は自分で、芝居で言えば自分でも書き、演出もするということのように、全体の

テレビ・映画・舞台と幅広く活動されていらっしゃるんですが、仕事をするうえで、何か意識していることはありますか?

必ずこうしようというのはありませんね。その時々でマニュアルなしで、考えながらです。それに、テレビ・映画・舞台というメディアの違いではなく、台本の違い、共演者の違いによって変わりますね。現場に行かなければ全然わからない時もあるし、その時は現場に行つてから考えるし、それは逆に台本を読んだ段階で、これは絶対こうしてみたいという時もありますし、その都度違いますね。

音楽活動も精力的にされてますが、「役者佐野史郎」を知っていても「シンガー佐野史郎」を知らない人が多いですね?

イメージの責任もありますし、個性が出やすいですね。いわゆる作家性というのは音楽やっている時の方が出やすいですね。でも、プレイヤーとしては舞台上立っているときもドラマをやっているときも、ギターを弾いている時も使っている神経は同じです。

今回の、JIS企画「マダラ姫」の共演者、小日向文世さん、広岡由里子さん、加藤紀子さん、それぞれの方の印象は?

「JIS企画」というのは劇団でもないし、その都度メンバーが違うんですね。でも、小日向さん、広岡さんは最初からのメンバーだし、小日向さんはちょうど自由劇場を解散する頃にJIS企画に参加してもらっていたし。音楽で言うとバンドメンバーみたいな感覚はありますね。あとは信頼関係かな、相手を信頼してお芝居が出来るんです。広岡さんにしても小日向さんにしても、安心して委ねられるんです。メンバー全員が同じ空気を吸っているという意識があると思うんですよ、演出・脚本の竹内さん、そして仕向けているのでしょが……。紀ちゃん(加藤さん)は、以前ドラマで兄妹役で共演しているんです。素直で良い子だなって思っています。ものすごく上品という感じでもないし、庶民的な感じの中に気品もあるし。そういうところは好きだし、楽しいし。

個性溢れる役者さんが揃っていてキャストを見るだけでも面白そうと思ってしまうのですが、キャスティングが先、それとも脚本が先?

キャスティングは佐野史郎さんがお一人?いえ、演出 脚本の竹内統一郎さんと制作事務所とキャスティング会議をして決めます。

その時によって違いますね。竹内さんから実はこういうのがあるんだよねみたいな感じの時もある、役者が先に決まる場合もあります。あとは、上演する劇場によっ

ても違いますね。今回は紀伊国屋サザンシアターで上演してから全国を回るんですが、この劇場でやるにはどういいうものがいいだろうみたいなね。

今回の作品について一言でお願いいたします。

稽古を重ねていくうちに、演出段階で内容が変わることが多いし、ストーリー自体が変わってしまうこともあるので、細かいことは言えませんが、「JIS企画」の芝居は、第二回目的「月ノ光」からそうなんですけど、ミス터리というカサススタッチな推理小説風な要素が必ずありますから、最後まで見ていただいて「あーそうだったんだ」と楽しんで下さい。

最後に富士市のファンにメッセージをお願いします。

最近のお芝居というと、スペクタクルな傾向が強くなって、シヨリの要素が多いお芝居が多いですね。そんな中でじっくりと人物が浮かび上がってくるようなものを、おもしろいお看とお酒をいただくように、じっくりと味わって「うーん」と唸りながら帰っていたらいいと思います。それと、富士市は初めてお邪魔するんですが、海の豊富な駿河湾が目の前にありますので、おいしいものを食べたいですね。是非観に来てください。お待ちしております。

ありがとうございます。

【あらすじ】

うち捨てられた海辺の別荘を舞台に、舞台「マダラ姫」の上演を控えて、執筆活動におわっていた作家が、在る日忽然と姿を消した。彼をめぐる演出家、女優、作家の妹、妹の婚約者、4人の男女が別荘に集まってくる。折しもちかくの海岸に身元不明の死体があがった。息詰まる4人の男女の虚々実々の駆け引き。果たして犯人は?そして浮かび上がった信じられない真実とは?本格的推理小説の形をかりて語られる、21世紀を迎えてなお混迷を深める人間の真実。読売文学賞、芸術選奨文部大臣賞はじめ数々の受賞歴を持つ竹内が贈る渾身の話題作です。

【JIS企画とは】

作家「竹内統一郎(J)」と、俳優「佐野史郎(S)」の「愛(I)」のユニットです。また、その名のとおり、「品質保証された演劇」を作り出すユニットでもあり、1995年に第1回公演「月ノ光」を発表してから、隔年に1度の割合で公演を行っています。



佐野史郎
「あ、あれ、今日『マダラ姫』の顔合わせじゃなかったっけ?」



【公演情報】
■JIS企画「マダラ姫」
●作・演出:竹内統一郎
●出演:佐野史郎、小日向文世、加藤紀子、広岡由里子 他
12月16日(木) 開場18:00 開演18:30
ロゼシアター中ホール
●入場料(全席指定・税込み)
1階席:6,000円 2階席:5,000円(学生:2,500円)
●チケット発売日 口ゼ会員:8月28日(土) 12:00~
一般:8月29日(日) 9:00~

EVENT CALENDAR 2004

9 SEPTEMBER

8/8 WED

チケット発売日
ヤングふじ寄席
 小ホール
 1回目 11月7日(日) 開場/13:30 開演/14:00
 2回目 12月5日(日) 開場/13:30 開演/14:00
 3回目 2月6日(日) 開場/13:30 開演/14:00
 入場料(全席自由・税込)/各1,000円 3回セット券/2,700円
 ※今回も若手落語家が大集合。漫才あり踊りありの演目で送る、お馴染みヤングふじ寄席! 抱腹絶倒間違いなし! お得なセット券でどうぞ。

9/30 THU

チケット発売日
サウンド・オブ・ジョイ クリスマスライブ
 中ホール
 公演日/12月18日(土)
 開場/15:30 開演/16:00
 入場料(全席自由・税込)/均一2,500円
 ア・カベラ(無伴奏)コーラスグループ「サウンド・オブ・ジョイ」と市民で結成される「ロゼ・コスベルクワイア」の共演でおくるクリスマスソングの数々をお楽しみください。

9/30 THU

チケット発売日
本多まきフォルテピアノリサイタル
 小ホール
 開場/18:30 開演/19:00
 入場料(全席自由・税込)
 一般/3,000円 学生/1,500円
 チケット発売日/会員・一般共 7月31日(土) 9:00~

10月22日(金) 大ホール
伊勢正三プロデュース「ロゼ・フォークプラザ2004」

出演:伊勢正三、太田裕美、高田渡、大野真澄(元GARO)
 開場/18:30 開演/19:00
 入場料(全席指定・税込)
 S席/5,000円 A席/4,000円
 チケット好評発売中

10月26日(火) 中ホール
アジアの風シリーズVI
中国発スベシャルチャイニーズ・アクロバット「DRAGON」

開場/18:30 開演/19:00
 入場料(全席指定・税込)
 1階席/3,000円 2階席/2,000円 学生均一/1,000円
 チケット好評発売中



川劇 京劇 雑技

■チケットのお求め・お問い合わせは
0545-60-2500
ロゼ・チケットセンター
 (9:00~19:00)
 (財)富士市文化振興財団
 富士市夢原町1750番地

プレイガイド
 【沼津地区】 ●マルサン書店沼津仲見世店 055-963-0350
 【富士宮地区】 ●カワセ書店 富士宮 宮原店 0544-24-7160
 ●ユニオンテラス富士宮店 0544-24-6777(代)
 電子チケット
 (オールジャンル受付ダイヤル) 0570-02-9999
 ※インターネットで公演情報がご覧いただけます。
 ロゼチケットホームページアドレス http://rose-theatre.jp
 ※学生席・団体割引・車椅子席は、ロゼ・チケットセンターへお問い合わせ下さい。
 ※未就学児をつれての鑑賞はご遠慮下さい。
 ※託児サービス(2歳以上の未就学児)は公演の1週間前までに、電話で予約受付致します。

8 AUGUST

8/5 THU

チケット発売日
子供のためのコンサート
 協力:富士クラシック協会
 小ホール
 開場/10:30 開演/11:00
 入場無料(要整理券)

8/7 SAT

チケット発売日
会員(12:00~)
 ※電話受付のみ

8/8 SUN

一般(9:00~)
 ※電話受付のみ



8/13 FRI

ふじ寄席特別編
~真夏の夜の恐怖と笑いの世界~
 一籠斎貞水 / 立体怪談
 笑福亭鶴光 / 上方落語
 桂 平治 / 落語
 ポンポンブラザーズ / 太神楽曲芸
 中ホール
 開場/18:30 開演/19:00
 入場料(全席指定・税込)
 1階席/3,000円 2階席/2,500円
 チケット好評発売中

8/28 SAT

チケット発売日
会員(12:00~)

8/29 SUN

一般(9:00~)



小学校にあがる前のお子さんも入場できます。(0歳だって大丈夫)
 いぬ、ねこ、ぞう、ろば、動物が登場する音楽はかりを集めてみました。

美輪明宏コンサート

大ホール
 公演日/11月20日(土) 開場/18:00 開演/18:30
 入場料(全席指定・税込)
 S席/6,000円 A席/5,000円

※本公演のチケット販売は電話受付のみとなります。
 TEL.0545-60-2500 ロゼ・チケットセンター

本音で語り、本音で生きる「美輪明宏」。妖しく圧倒的な存在感で魅せる華麗なステージは必見です。

伝説話と視覚の調和
 闇の中で薄暗くともる行灯…。突如現れる幽霊が客席をさまよう…。青白く糸引く人魂…。怪談師の第一人者、一籠斎貞水が、みなさまを恐怖と幻覚の世界にご案内いたします。また上方落語の第一人者、笑福亭鶴光も出演。真夏の夜の恐怖、そして楽しいひとときをどうぞ。



JIS企画「マダラ姫」

脚本:竹内統一郎
 出演:佐野史郎、小日向文世、加藤紀子
 広岡由里子 他

中ホール
 公演日/12月16日(木)
 開場/18:00 開演/18:30
 入場料(全席指定・税込)
 1階席/6,000円 2階席/5,000円
 学生(2階席のみ)/2,500円

(あらすじ)
 うち捨てられた海辺の別荘を舞台に、舞台「マダラ姫」の上演を控えて、執筆活動におわっていた作家が、在る日忽然と姿を消した。彼をめぐる4人の男女が別荘に集まってくる。折しもちかちかの海岸に身元不明の死体があがった…
 息詰まる4人の男女の慮々々々の駆け引き。果たして犯人は?そして浮かび上がった信じられない真実とは?



7 JULY

7/3 SAT

チケット発売日
ウィーン交響楽団
 大ホール
 公演日/11月1日(月) 開場/18:30 開演/19:00
 入場料(全席指定・税込)
 S席/13,000円 A席/11,000円 B席/9,000円 学生/5,000円

7/4 SUN

一般(9:00~)



7/9 FRI

ふじ少年少女芸術劇場 小学生招待コンサート
演奏:静岡交響楽団
 大ホール
 ※小学生招待コンサートのため一般の方のご入場はできません。

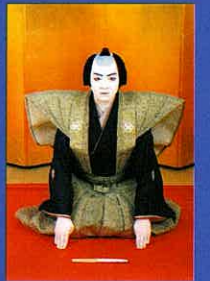
7/10 SAT

チケット発売日
ベルリン弦楽四重奏団
 小ホール
 公演日/11月18日(木) 開場/18:30 開演/19:00
 入場料(全席自由・税込)
 一般/3,800円 学生/2,000円



7/15 THU

松竹大歌舞伎
「四代目尾上松緑襲名披露公演」
 中ホール
 昼の部 開場/13:00 開演/13:30
 夜の部 開場/17:30 開演/18:00
 入場料(全席指定・税込)
 1階席/6,000円 2階席/4,000円 学生(2階席のみ)/2,000円
 チケット好評発売中



7/29 THU

アジアの風シリーズV
インドネシア発「スアール・アゲン」
 大ホール
 開場/18:30 開演/19:00
 入場料(全席指定・税込)
 一般席/4,000円 学生/2,000円
 チケット好評発売中



7/31 SAT

青少年サマーミュージカルスクールVol.4
「DREAM COME TRUE~我楽詫屋物語~」発表公演
 中ホール
 1回目:開場/10:00 開演/10:30
 2回目:開場/13:30 開演/14:00
 入場無料(要整理券)



ちょっぴりホロッと、そして楽しく!吉道屋「我楽詫屋(からくたや)」を舞台に繰り広げられる心温まる物語。小学4年生~高校3年生の子供たちが送るオムニバスミュージカルをお楽しみください。

7/31 SAT

チケット発売日
本多まきフォルテピアノリサイタル
 小ホール
 公演日/9月30日(木) 開場/18:30 開演/19:00
 入場料(全席自由・税込)
 一般/3,000円 学生/1,500円



一九六〇年代アメリカ民謡であったアメリカンフォークがフォーク・ソングとして生まれ変わり、生活歌として時代の社会問題を題材にした詩が唄われた。当時はビート・シーガーやジョーン・バエスといった人気シンガーが登場し、六〇年代はベトナム反戦や黒人の公民権運動を取り上げた政治色の強いプロテストソングが主流であった。しかし日本人にポピュラーソングとしては受け入れにくかった。「学生街の喫茶店」に流れるボブ・ディランの「風に吹かれて」も反戦歌として支持されていた。しかしその後ポピュラーフォークの道を歩んだボブ・ディラン、サイモン＆ガーファンクルの旋律は日本にフォークソングの火をつけることになる。さらにブラザース・フォア、ピーター・ポール＆マリーが登場は日本人フォークシンガー誕生に大きな影響を与えた。

アメリカンフォークから日本のオリジナルフォークソングへ

アイビーファッションと共にアメリカから日本に入ってきたフォークソングは学生の間でブームを引き起こした。当時は全国各地でアマチュアによる街頭ライブが開かれるようになった。はじめはアメリカンフォークのコピーだったが、日本語のオリジナルが唄われ、ギター教本になくはならない「バラが咲いた」や森山良子の「この広い野原いっぱい」は日本のフォーク界の夜明けを築いた。ロゼシアター一〇周年記念 森山良子コンサートでも「会場に『昔の少年たち』が集まってくれた」と森山さんも喜んでいった。



中津川椛の湖、人間解放72時間」ライブにおいてはフォークソングの二派をもったアーティストがそれぞれの唄を披露し、反戦フォークとしては最初で最後、且つ最高のライブとなった。

それまでアメリカフォークのビートシーガーの影響を受けた高田渡も代表曲の反戦歌「自衛隊に入ろう」から新たなオリジナル作品の「生活の柄」「自転車にのつて」を披露した。また同じくアメリカウエストコースト志向でロスビー・ステイルス・ナッシュ&ヤングのコピーでデビューした「ガロ」もライブに参加、大野真澄作詞・作曲の「たんぼば」を演奏し生ギターと三人の美しいハーモニーを披露し会場をあつとさせた。

このフォーク・ジャンボリーを期に、アーティストの音楽的な指向性が重視される傾向が生まれ、フォークソングを闘うためのメッセージから、音楽的表現のメディアへ、アンテナからポップスへと日本のフォークソングが歩みはじめた。またこの年から全国的にフォーク集會が開催され、吉田拓郎を生んだ「広島フォーク村」をはじめ大阪・天王寺の「春一番ライブ」、小室等が呼びかけた「唄の市」では、東京に出てきた吉田拓郎や京都からやってきた高田渡、古井戸、泉谷しげるなどアーティスト



陽水ライブもどけ道 たまたまのライブ



時代が作った フォークソング Since 1970



当時の二大シンガー・ソングライター井上陽水と吉田拓郎はまさに日本を二分する勢いであった。ピートルズが解散した後もピートルズサウンドに魅せられた井上陽水、ボブ・ディランの音楽に影響を与えられた吉田拓郎は七三年それぞれライブレコードをリリースする。

時代はテレビがメディアのすべてであるかのように「仮面ライダー」登場、スターアイドルの誕生(南沙織・小柳ルミ子・天地真理)。テレビ高視聴率ドラマ「時間ですよ」「冬季札幌オリンピック」「浅間山荘事件」の生放送、さらに永遠のパラエティ番組となった「8時だよ!全員集合」とテレビが織り成す「高度経済成長時代」の中で決してお茶の間に姿が写らないフォークソングアーティスト達が各地でライブを開催し若者にメッセージを送っていた。テレビの華やかさとは対称にラジオの深夜放送はまた違った魅力若者に発信し、第二深夜放送ブームをつくった。この時のパーソナリティーには泉谷しげる、あのねのね、笑福亭鶴光などが出演し、後に吉田拓郎、松山千春が続いた。このラジオ放送が火を点けたのがかくや姫の「神田川」だった。レコード会社の宣

伝がきっかけとなりリクエストが集中した「神田川」は、四畳半フォークを代表する名曲となりヒットチャート一位を記録した。しかしその後、数々のヒットを生んだかくや姫は解散する。

フォークからニューミュージックへ

七五年伊勢正三は「猫の久保久二と「風」を結成、「22歳の別れ」をリリースする。伊勢の洗練されたメロディーラインと情感あふれる詩の世界は新たなフォークの魅力を生み出した。かつての「赤ちようちん」「夢の中」「旅の宿」には無い世界があった。それは同年に発売された作詞・作曲伊勢正三、編曲・松任谷正隆によるイルカの「なごり雪」に映し出されるビジュアルとオーバードラップする新鮮な感性の恋物語の世界であった。それは詩と曲が想像させる映画のワンシーンを思い描かせる魅力を持っている。

また同じ年には、はつぴいえんどのドラマ松本隆が作詩しヒットした太田裕美の「木綿のハンカチーフ」も恋愛中の男女の姿が映し出されている。さらに叙情詩フォークシンガーさだまさしの「精霊流し」「秋桜」の登場、哀愁の青春像を歌う荒井由実が「いちご白書」をもう一度「あの日にかえりたい」をつくり、まさにニューフォーク・ニューミュージックの



テーマは「学生運動」「恋愛」「社会へのメッセージ」

一九七〇年代日本のフォーク界は井上陽水、吉田拓郎、かくや姫、ガロ、高田渡、はつぴいえんと、高石ともや、遠藤賢司、などアーティストが続々登場し一代ブームを起した。日本のフォークは自分の考え方や暮らしを歌うことがステータスとされ、貧乏だが微笑ましい恋愛を曲にし、一方で反戦や権力体制への反抗と二派に別れていた。つはかくや姫の代名詞となる「四畳半フォーク」の和製フォーク、もう一つは高田渡、加川良たちがプロテスト、反体制を主張したメッセージフォークを作った。

六九年からはじまった全日本フォーク・ジャンボリーは日本のフォークの幕開けといえる。世界中の若者達が「反体制」を掲げ、既成社会に「NO」と唄えることがブームとされた。第二回のフォーク・ジャンボリーは、岡林信康と高石友也が同じステージに立った最後のライブとなった。七〇年にはイベント色が強くなり岡林の「友よ」に代表される反体制集會の要素は目標の「安保粉砕」が達成できなくなったことにより、プロテストフォークは次第にその影を薄れていった。七年「全日本フォーク・ジャンボリー」



時代となる。四畳半フォークに唄われた暗さ、貧乏臭さ、女らしさは時代と共に変化していく。こうした現在のニューミュージックにもつながる音楽の原点はフォークギターのアルペジオにあるという。コード進行を和音で弾かず音一音弾く、これが今の和製ポップスの分散和音の基になったとも言われている。七〇年代、中島みゆき、アリス、サザン・オールスターズなど、ぞくぞくと登場したシンガー・ソングライター

はギター・ピアノを演奏、やがてバンドブームを引金に八〇年〜九〇年とCHAGE & ASKA、Mr. Childrenを代表するアーティスト達が和製ポップスのミュージックシーンをつくりあげた。

現代、社会状況、生活スタイルは二転し音楽文化も新世代を迎えた。森山直太郎、ゆず、平川地一丁目、sacra

伊勢正三プロデュース
ロゼフォークプラザ2004
平成16年10月22日(金)
開場 18時30分
開演 19時00分
ロゼシアター 大ホール
入場料(全席指定)
S席 5,000円
A席 4,000円
チケット好評発売中



優雅で華麗な復元楽器
 「天平楽府」とは、シルクロードの最終地、奈良正倉院の復元楽器を使用するアンサンブルの名称で、今回初めての来富となりました。五弦琵琶や四弦琵琶などをはじめとする復元楽器は美術工芸品のように美しく、貴重な楽器。トラックから運び出された楽器のパーツは細かくわけられ、幾重にも梱包されていましたが、梱包を解かれた楽器たちは圧倒的な存在感があり、自分の出番をじっと待っているかのように見えました。演奏前には、早めに空気に触れさせ会場の湿度や温度に慣れさせておくそうです。

気さくな音楽監督 劉宏軍(りゅうほんじゅん)氏
 正倉院所蔵の楽器をできるだけ忠実に復元し、天平の調べを現代に蘇らせようと情熱を傾けている劉氏。舞台設営中に早々と会場入りし、スタッフに楽器の配置を指示したり、楽譜を整えていただきました。中でも珍しいカラフルな、曲線(円形)の五線譜です。特定の楽器の楽譜ではなく数人で回しながら演奏するための楽譜だそうです。「面白いでしょ」とニコニコしながらうれしそうに教えてくれた劉氏でした。



衣装はやっぱりシルク
 今回の出演者の約半数が中国人で、楽屋裏では日本語と中国語が飛び交い、ケータリング(出演者賄い)でもウーロン茶が大人気でした。
 女性のステージ衣装は、生成り色のシルク100%のロングドレス。実はこの衣装、シルクになりやすく汚れやすい衣装なので、衣装管理には気を使います。と衣装スタッフを悩ませているようですが、出演者には演奏しやすく心地も良いと好評でした。
 男性は燕尾服を基にした、東洋の現代と古代をミックスさせた衣装でしたが、どちらも演奏を彷彿させる素敵な衣装でした。

シルクロードを旅しているような気分
 アンケートでは、「天平時代真っ只中にいるようなゆつたりとした気分でした。」「天竺の音楽のようでした。」「懐かしかったかな音色に感激。」「歴史のロマンを感じました。」「など、はるかにしえの天平時代に想いを馳せ、心やすらぐ音色に癒されたという意見が多く寄せられました。」

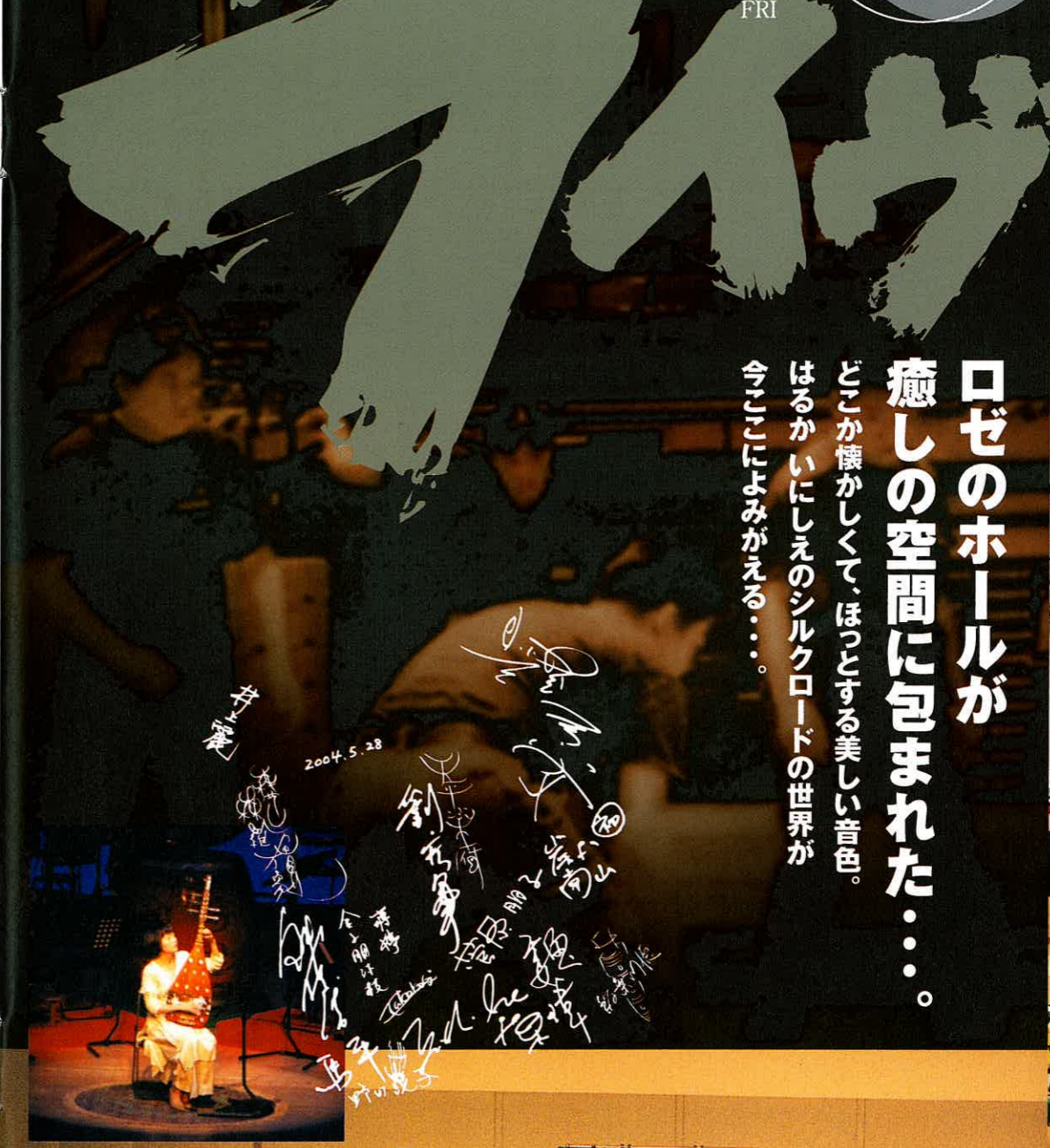


また、コンサートの休憩時間にはステージ上で楽器展示を行いました。お客さんは少しでも近くで見ようと、舞台前に身を乗り出して、興味津々といった様子。ステージ上ではいろいろな質問が飛び交っていました。
 終演後、出演者の皆さんは「本当に楽しくできました。」「ロゼシアターのお客さんは、反応が良くてあたたかい感じがしました。ありがとうございます。ありがとうございました。」と会場を後にしました。すべての出演者が帰った楽屋裏は、いつまでも美しい音色の余韻が残っているようでした。
 (取材文) 高橋浩美

楽器展示でのQ&A
 Q. 楽器は何の木で出来ているの?
 A. 紫檀(したん)
 Q. 何の模様?
 A. 狩りの様子や酒盛りをしているところなど
 Q. はめ込まれている石は何?
 A. 本来はメノウ、実は色ガラス。
 Q. 五弦琵琶の弦は何で出来ているの?
 A. 絹糸。昔はカッタ弦(羊の腸)。

アジアの風シリーズⅣ
天平楽府コンサート
 2004.5.28 FRI

The 舞台裏



ロゼのホールが癒しの空間に包まれた...
 どこか懐かしくて、ほっとする美しい音色。はるかにしえのシルクロードの世界が今ここによみがえる...



クラシック音楽の普及と、地域の音楽家たちの研鑽を目的として、平成元年に創設された富士クラシック協会。その活動は、協会主催として行うコラボレーションコンサートをはじめ、学校訪問コンサート、映像を織り交ぜながらおくる図書館コンサートなど、多岐にわたる。

「器楽、声楽、合唱など様々な音楽に携わる約70名の人が、出身校や専門や経験を越えて集まり、音楽の素晴らしさを伝えようとしています」というのは会長の中村史子さんの言葉。会長として協会全体をまとめる立場にありながら、ピアニストとしての演奏活動、また後進の育成にも全力を注ぐ。言うまでもなく会員全員が演奏家であるが、舞台上で演奏するばかりでなく、コンサートの企画立案、演出、広報、会計管理なども会員が担う。現在事務局を担当する芦澤嘉津さん(声楽)、村林涼子さん(フルート)は、この夏ロゼシアター自主事業としておこなう「子供のためのコンサート」の企画も手がけている。度重なる打ち合わせにも余念がない。

今後の抱負について何と「もっと多くの方々と様々な交流が出来たら」と前向きだ。音楽はもちろん、美術や舞踊という異ジャンルとのコラボレーションにも意欲をみせる。「そうなるとうオペラですね」との問いに、満面の笑みで応えてくださったのは副会長の佐野栄里さん(声楽)。実は佐野さん、市民オペラの実現に最も期待をよせる一人である。地域文化の発展を願ってやまないという思いが伺い知れる。個々に高い技術と、音楽に対する情熱を持ちながら、決して既成のスタイルにとらわれずに、自由で快活な雰囲気漂う。富士クラシック協会は、そんな風通しのよい爽やかさを感じさせてくれる。



▲写真左より佐野栄里さん・中村史子さん・芦澤嘉津さん・村林涼子さん



富士クラシック協会
連絡先:中村史子 ☎0545-21-6723

富士クラシック協会

Pick up artist

新進アーティスト 作品展

-Art Generation 2004-

優秀賞 白川わかね『始まりの場所』

●本展への応募のきっかけと優秀賞受賞の率直な感想は?

前回に続いて2回目の出品なのですが、作品を発表する機会がありませんで、「これだ」と思って応募しました。父の勧めもありましたし、「優秀賞」の通知をもらった時は、何度も読み返して「本当かな?」という信じられない気持ちでいっぱいでした。そしてすぐに主人に知らせました。(笑)

●『始まりの場所』という受賞作品はどのような想いで制作されたのでしょうか?

今までアクリルを使った作品がほとんどだったのですが、どうしても不透明な絵になってしまうんですね。でも、透明感のある作品を作りたいと今回選んだ素材が染料とシルクでした。そして、シルクを染めて貼りつけた時、「ぼんやりとした心の中」のような感じがして、その中にハッとしたひらめきの部分をつくりたいというイメージが湧いて、あの竜巻のような作品になったんです。

●本展のような若手アーティスト対象の公募展についてどう思われますか?

すごく良いと思います。私自身、普通の公募展のことはよく知らないで、どういう風に出品したらいいのかとか、自分がベテランの方々に混じって出品してもいいのだろうか、といった不安を取り除いて出品できるので、安心して、自由にのびのびとできました。友人にも出品を勧めています。

●今後のビジョン・将来の活動目標をお聞かせください。

今までの私の作品は、ひとつひとつ全部が違う作品だと思います。今は何を描きたいのか明確ではなくて、試行錯誤中なんです。作りながらそれを探している状態です。でも、今回の作品は自分が作りたいものに近いものが出来上がりました。これからは、専攻していた「染織」を中心に、あれはダメこれはダメと決めつけず、こだわらず、自由にいろいろな素材を使って自分を表現していきたいと思っています。

ありがとうございました。



白川 わかね
1990年 京都芸術短期大学芸術学部テキスタイル科卒業
1999年 富士宮市市民芸術祭20周年記念特別賞受賞
2003年 あーとふれんど「とん忠」にて二人展
静岡県立美術館協会展静岡開放賞受賞
第1回新進アーティスト作品展(ロゼシアター)出品

Audience Voice

終演直後の感動

ホールに響きわたる拍手の音がまだ耳に残ったままロビーに出てこられたオーディエンスの方々にその感動を語って頂きました。



チョン・ミョンフン指揮 東京フィルハーモニー交響楽団演奏会

プログラム

ラヴェル:ピアノ協奏曲 長調(ピアノ:エレヌ・クリモ)
マーラー:交響曲第1番 二長調「巨人」

「まるで雄大な海を航海しているような気持ちになりました」というのは、チョン・ミョンフン指揮、東京フィル演奏会にご来場くださったあるお客様から寄せられた感想です。彼のタクトから紡ぎ出された音楽は、それほどまでにドラマチックで感動的だったのでしょうか。華麗さと繊細さを見事に味あわせてくれたクリモのコンチェルト、そしてミョンフンの熱い魂を込めたシンフォニー。ゴールデンウィーク最後となったこの日、会場を後にするお客様は、みなさん胸いっぱいになって、お帰りになつたようです。



富士市 富士岡 佐藤真理子さん
元基くん(小学2年)・由衣ちゃん(小学4年)

真理子さん / 日頃から子供たちに生の音楽を聴かせてあげたいというのがあって、今日は二人の子供と一緒に来ました。交響曲の演奏会に来たのは20年ぶり位なんですが、CDで聴くのと違って迫力もあるし、やっぱり生の演奏は素晴らしいと実感しました。

由衣ちゃん / 初めて演奏を聴いて、すごい迫力があった、また聴きにきたいと思いました。

元基くん / 音が大きすぎてびっくりしたけど、たくさんの楽器があって楽しかったです。

富士市 今泉 小山真律美さん

迫力のある音から、繊細なピアノシモまで、こんなに音が変わるのかというくらい色々な音の種類を楽しませていただいて来て良かったです。楽器なのにいっしょに歌いたい音楽で満ち溢れていました。

Flash Back

ロゼシアター主催事業を公演当日に出演者から頂いたサインとステージ写真でフラッシュバック。

2004年 2月 → 2004年 5月

新進アーティスト作品展 Art Generation 2004

展示室

優秀賞 白川わかね『始まりの場所』

●静岡県東部の若手作家21名が出品。優秀な作品の中から優秀賞1作品、佳作1作品が選出されました。

3/12~21 金曜日 日曜日

ミュージカル制作講座 Vol.3

大ホール・リハーサル室他

●『脚本の書き方』を中心に全6回の講座を開催。15名が参加しミュージカル制作のノウハウを学びました。

2/28-29 3/13-14-19-20 土曜日 日曜日 土曜日 日曜日 金曜日 土曜日

仲道郁代&仲道裕子 中ホール ピアノデュオコンサート

●聴く者を魅了する姉妹ならではの息の合った演奏は、「流石」と言わざるを得ないほど完璧でした。

3/13 土曜日

仲道郁代「星のどうぶつたち」中ホール

●ピアノの演奏に合わせて、どうぶつたちのイラストが舞台1上のスクリーンにスライドで映し出され、子供たちは楽しい午後を過ごす音楽と共に過ごしました。

3/14 日曜日

サンリオファミリーミュージカル 大ホール

●夢と希望あふれるファンタジックなミュージカルショー。子供はもとより、大人も十分に楽しめる内容でした。

5/5 水曜日

*サインは公演当日出演者からいただいたものです。

本多まきさん、 「クレメンティー賞」を受賞!!



富 士市出身で現在フランス在住のフォルテ・ピアノ演奏家、本多まきさんが、先ごろ日本人としてはじめてクレメンティー賞を受賞しました。クレメンティー賞は、19世紀初頭、イギリスで活躍した作曲家ムツィオ・クレメンティーにちなみ創設された音楽賞で、若手演奏家の育成を目的としています。本多さんのこの度の受賞は、自身のフォルテ・ピアノに関する理解と、高い演奏技術、そして日本やフランスでの実績が評価されてのもの。受賞について本多さんは、「榮譽ある賞をいただき、たいへん光栄です。今後は日本でも積極的に演奏活動を展開したい」と喜びと豊満を語ってくれました。

ロゼシアターでは、この受賞を祝し急遽、本多まきフォルテ・ピアノリサイタル開催を決定。国際的に活躍する演奏家が、富士市からまた二人。今から楽しみです。



▶授賞式の様子

本多まきフォルテ・ピアノリサイタル
9月30日(木) 小ホール 19:00開演
 入場料金(全席自由)／一般3,000円 学生1,500円
 チケット一斉発売日／(会員一般共) 7月31日(土)9:00～

会話

ときどき、ひと休み。



ロゼシアター二階の「レストラン・ロゼ」が運営する「カフェテリア・ロゼ」。

観葉植物に囲まれた空間で、ケーキを味わいながら過ごす午後のティータイムはいかがですか？ またコンサートにお越しいただいた時は、飲み物を中心に、ピラフやトーストといった軽食もどうぞ。ただし、開演直前は大変混雑いたしますのでご注意ください。

ロゼシアター館内には、自動販売機を設置してあります。「カフェテリア・ロゼ」で「ゆづくり」とおくづろぎ下さい。

●ロゼシアター二階
 営業時間 午前10時～午後7時
 ロゼシアター休館日がお休みです。

MENU	
ホットコーヒー.....350円	ケーキ.....350円 (ホットコーヒーor紅茶とのセットは600円)
紅茶.....350円	ホットケーキ.....300円 (ホットコーヒーor紅茶とのセットは600円)
アイスコーヒー.....350円	ピラフ.....600円
アイ스티ー.....350円	トースト.....300円 (ホットコーヒーor紅茶とのセットは600円)
オレンジジュース.....350円	サンドウィッチ.....400円 (※ご用意できない場合がございます)
コーラ.....300円	カレーライス.....600円 (※ご用意できない場合がございます)
クリームソーダ.....500円	
ソフトクリーム.....各280円	
パナ ストロベリー 抹茶	

編集後記

時代は新時代
 今、昭和三〇年代の再現おもちゃがブームとなっている。EPレコードがミニCDで復元、鉄人28号や鉄腕アトム、サンダーバードなどもリメイクされ登場。おじさん達にとっては懐かしいものばかり、そんな思い出をしみじみ語り合えるチャットは無い。

(白いギター)

夏の思い出。寝ぼけ眼のラジオ体操。あらすじだけ読んで書いた感想文。濡れかけたプール。絵日記は、まとめて1ヵ月。花火で火傷。アイス食べ過ぎ腹痛に。野球して、顔面をボールを受けたのは、富士高の甲子園出場に沸いた日だった。あれから25年。昔日を懐かしみ、缶ビールを開ける。ほろ苦いのは、ビールの味が、それとも思い出か。

(編集担当〇)

公演担当者として、いつも頭を悩ませることのひとつが出演者やスタッフのお弁当。今回の「天平栗粉」では、蔵河から「し」と「華の内弁当」を手配しました。私のおすすりは、竹籠に入った富士名物「竹取物語」なのですが、量がちょっと少ないので、男性には物足りないかも知れません。みなさんもぜひお試しあれ。

(HIROMI)

夏になると冬の寒さが、冬になると夏の暑さ思い出せない。しかし、そんなことはお構いなしに月日は過ぎていく……。本誌もリニューアル第二弾、原稿の締め切りに追われながら、広告記事のために東奔西走の毎日。二日が終わるのも早い。でも、「今日出来る事は明日でも出来る」とは言わず、その日のうちにやっ

(編集担当〇)

ロゼシアター主催公演のチケット購入方法について

- ロゼ・チケットセンターで直接購入 (9:00~19:00)
 ロゼシアター1階のロゼ・チケットセンターへどうぞ。座席表を見て空いているお席の中から好きな席が選べます。
- ロゼ・チケットセンター電話受付で購入 (9:00~19:00)
 ロゼ・チケットセンター0545-60-2500にお電話で受付(座席番号の指定はできません)のうえ、以下の方法でチケットをお受け取り。
 [1] 直接来店...ロゼ・チケットセンターでチケット代金とお引替ください。
 [2] 郵 送...チケット代金を郵便振替もしくは銀行振込でご入金(チケット代金+チケット郵送料)いただき、ロゼ・チケットセンターでご入金確認出来次第チケットをご送付いたします。
 郵便振替: 郵便振替口座 00840-0-130374
 銀行振込: 富士信用金庫本店 普通預金口座 0146337
 ※いずれもロゼ・チケットセンターまで。
- プレイガイドで直接購入 ※取り扱いしない公演もございます。
 下記のプレイガイドでご購入ください。
 ■マルサン書店 沼津仲見世店 TEL.055-963-0350 10:00~20:00
 ■カフェ書店 富士宮富源店 TEL.0544-24-7160 9:00~24:00
 ■ユニオンテラス富士店 サービスカウンター TEL.0544-24-6777 (代) 10:00~21:00
- チケットぴあで購入
 電話で予約購入 10:00~23:30
 0570-02-9999 (音声録音予約)
 スポーツ専用 0570-02-9977
 演劇専用 0570-02-9988
 クラック専用 0570-02-9990
 問合せ専用 0570-02-9111

各店舗で直接購入
 7 (10:00~23:30) ※発売初日は12:00~
 FamilyMart (10:00~23:30) ※発売初日は12:00~
 セブン (10:00~) 各店営業時間まで

地球46億年の神秘・20,000匹の美しい虫たち

世界昆虫博 in Fuji

7/21(水) 8/15(日) 全場展示室
 ※8月2日(月)休館
 時間 9:00~17:00 (土・日曜日は19:00まで)
 入場料 大人 800円 子ども(4歳~中学生) 500円

主催 世界昆虫博 in Fuji実行委員会 (富士市・富士市教育委員会・安曇野蝶類研究所) ▲ヘラクレスオオカブトムシ
 お問い合わせ 実行委員会事務局(富士市教育委員会生涯学習課) ☎0545-55-2873

